

R 5 年 8 月 18日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 笹沼 美保

議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	町村議会議員研修会
研修・視察実施場所	キッセイ文化ホール
研修・視察の期間	R 5 年 7 月 14日
研修・視察の成果等	(1)「議員のなり手問題と住民参加について」 議員のなり手不足に関しては毎回のように題材となり、さまざまな議会の取り組みについて紹介される。根本的な要因は、議会の役割が住民にきちんと理解されていないことにあると私は感じている。そして若い世代が政治に関心がなく投票率が低い要因としては、同世代の議員がいない、もしくは少なく、投票によって議員を選ぶ意義を見出せないことにあるのではないかと思います。議会サポーターやモニター制、住民による模擬議会などを通して、議会を身近に感じて理解していただくことに力を入れる必要があると感じた。 (2)「少子化対策について」 これまで国が行ってきた少子化対策の紹介もあり、長野県の今後の人口予測を踏まえ、どのような施策を行っていけば少子化に歯止めをかけることができるのかを考えるきっかけとなった。国がやるべき法改正や交付金・補助金の創設もあるが、地方公共団体においても取り組めるものもあり、今後の議会活動に生かしたい。特に予期せぬ妊娠への支援として、内密出産や里親制度への支援は必要であると感じた。

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。